

(5) ダンパー

ダンパーとはダクト内を通過する空気をいろいろな目的に応じて調節または制御する器具であり、大別すると空調用ダンパーと防災用ダンパーに区別される。

○ダンパーは図面上、記号で表わされる。例えばVD・MD・CD・FD・FVD・HFD・SFD・SFVD・PFD・PFVD等であるが、記号の意味を理解しておく、その目的や日本語名がわかり便利である。

V (ヴォリューム)風量調節
M (モーター)モーター駆動式
C (チャッキ)逆流防止
F (ファイヤー)防火式 (温度ヒューズ式)
H (排煙)排煙系統用
S (スモーク)煙感知器連動機構付
P (ピストンレリーザ)ピストンレリーザ付

(注) 設計図には上記以外のダンパーを示す記号もあるが、一般的ではないので管理者に確認をした方がよい。

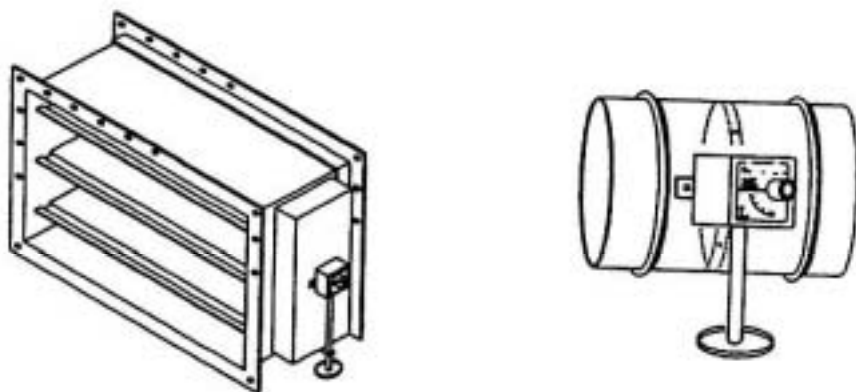
(イ) 空調用ダンパー

○風量調節ダンパー (VD)

③ダクト内を通過する空気の量を手動により調整するものをヴォリュームダンパー (VD) と云い、モーター駆動で調節するものをモーターダンパー (MD) と云う。

⑥VDはケーシング及び可動羽根からなり、厚さ1.2mm以上の鋼板製とし、羽根の枚数が2枚以上となる場合は対向翼とする。

なお羽根の枚数は、矩形の場合はダクトの高さ250mm以内につき1枚で、羽根相互の重なりは15mm程度とし、円形の場合は単翼とする。ダンパー軸は亜鉛メッキ棒鋼等、軸受は黄銅製等とし、また、ダンパーのおかれている環境条件によってはテフロン等を用いて軸受の腐食対策を施したものが望ましい。



○モーターダンパー (MD)

モーターダンパーの構造は風量調節ダンパーに準ずる。ダンパー操作器 (モーター) は、ダンパーの断面積が大きい場合、1個のダンパー操作器では駆動できない場合も生ずる。

また、モーターの電圧、制御方式が異なる場合があるのでモーター仕様を確認すること。